

内航船舶輸送統計速報 (令和 8 年 1 月分)

1. 概況

総輸送量は、25,588 千トン（前年同月比 5.9%増）、12,314 百万トンキロ（前年同月比 1.3%増）であり、大型鋼船は 16,882 千トン（前年同月比 5.0%増）、9,146 百万トンキロ（前年同月比 1.6%増）、小型鋼船は 7,466 千トン（前年同月比 7.6%増）、2,965 百万トンキロ（前年同月比 1.1%増）であった。

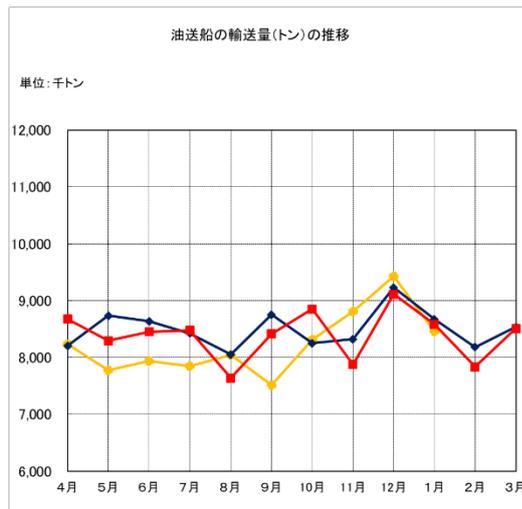
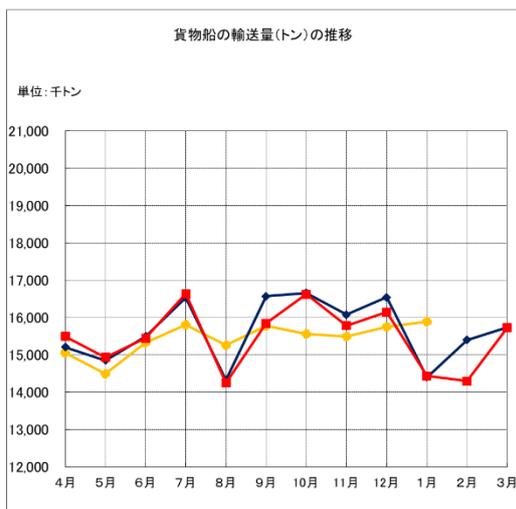
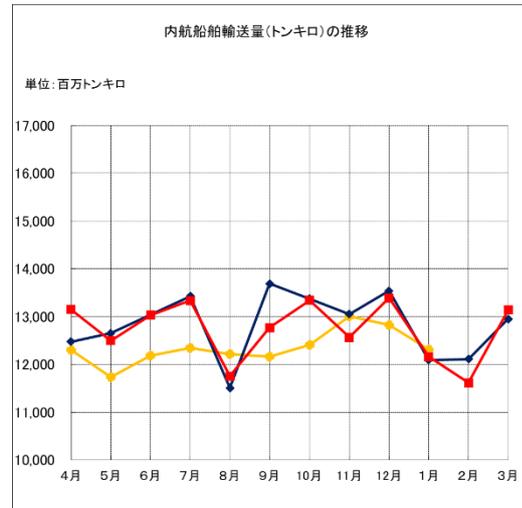
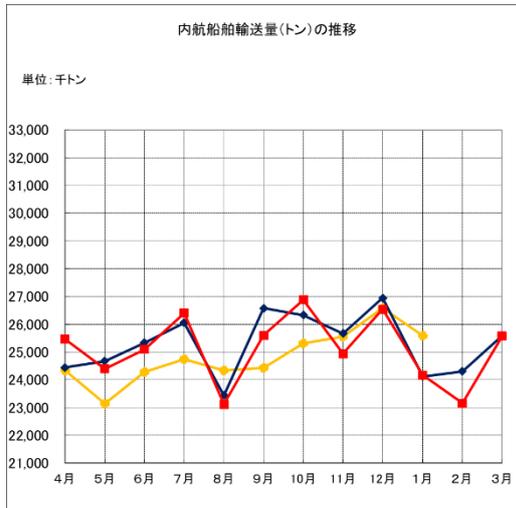
貨物船は 15,889 千トン（前年同月比 10.1%増）、7,933 百万トンキロ（前年同月比 4.2%増）であった。

油送船は 8,459 千トン（前年同月比 1.5%減）、4,179 百万トンキロ（前年同月比 3.5%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,240 千トン（前年同月比 8.3%増）、202 百万トンキロ（前年同月比 7.5%減）であった。

2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	25,588	105.9	12,313,696	101.3
大型鋼船	16,882	105.0	9,146,256	101.6
小型鋼船	7,466	107.6	2,965,261	101.1
プッシュャーバージ・台船	1,240	108.3	202,179	92.5
貨物船	15,889	110.1	7,932,565	104.2
油送船	8,459	98.5	4,178,952	96.5
プッシュャーバージ・台船	1,240	108.3	202,179	92.5



凡例：◆ 令和5年度(2023年度) ■ 令和6年度(2024年度) ● 令和7年度(2025年度)

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査(基幹統計調査)」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL: 03-5253-8111 (内線 28-748)

担当: 松浦、木綿